

BBT大学

Ruby on Rails開発環境セットアップマニュアル

Windows版 1.2

このマニュアルについて

- このドキュメントは BBT大学「ウェブサイトデザイン応用」で利用するRails開発環境構築マニュアルです。
 - このドキュメントはWindows向けです。Mac向けドキュメントは別途ダウンロードできます。

- Ruby
 - プログラムの実行環境
- RubyGems
 - Rubyのライブラリ管理プログラム
- Ruby on Rails
 - Webアプリケーションフレームワーク



図：構成概念

Aptana(統合開発環境)のインストール

- Java
 - プログラムの実行環境
- Aptana
 - 統合開発環境
 - テキストエディタ
 - サーバ起動/停止
 - 本番環境への設置

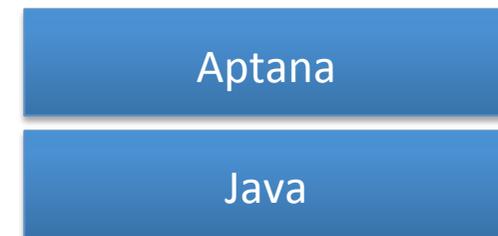


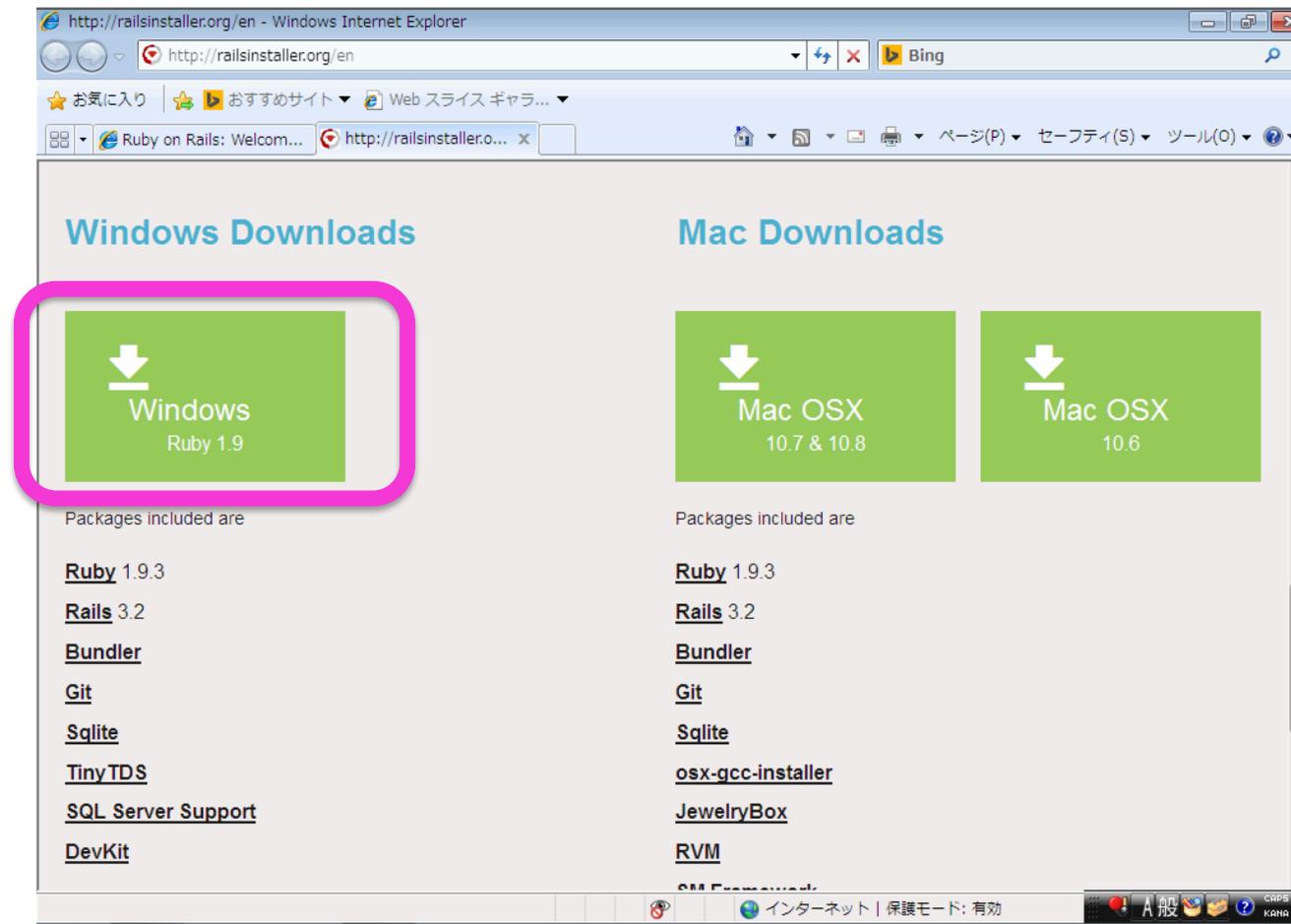
図:構成概念

- Ruby on Railsのインストール
- Aptana(統合開発環境)のインストール
 - Javaのインストール
 - Aptana Studio 3のインストール
 - Aptana Studio 3の起動
 - Railsプロジェクトの作成

Ruby on Railsのインストール

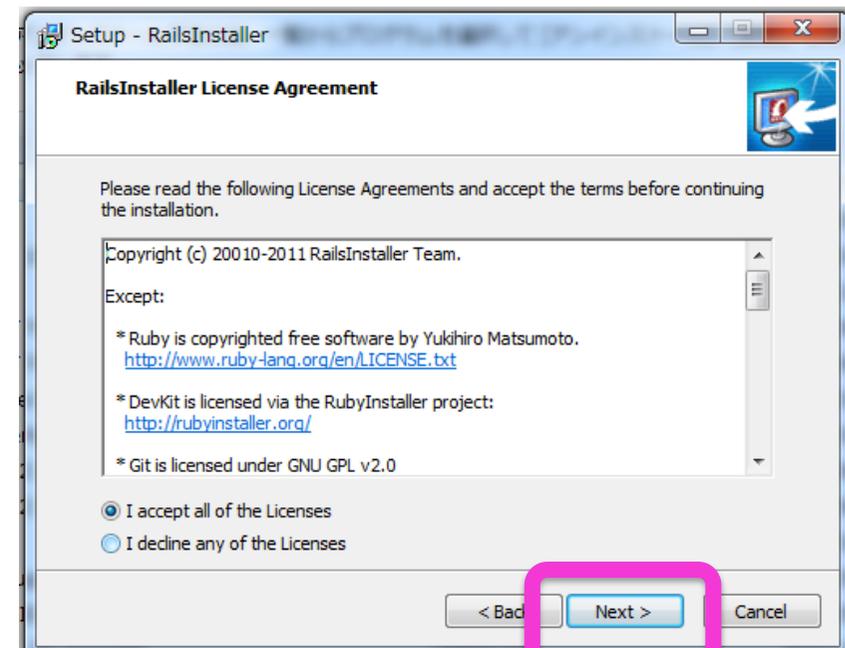
Railsのインストール(1)

- 下記のサイトへアクセスして「Windows Ruby 1.9」をクリックし、ファイルをダウンロードする
 - <http://railsinstaller.org/>



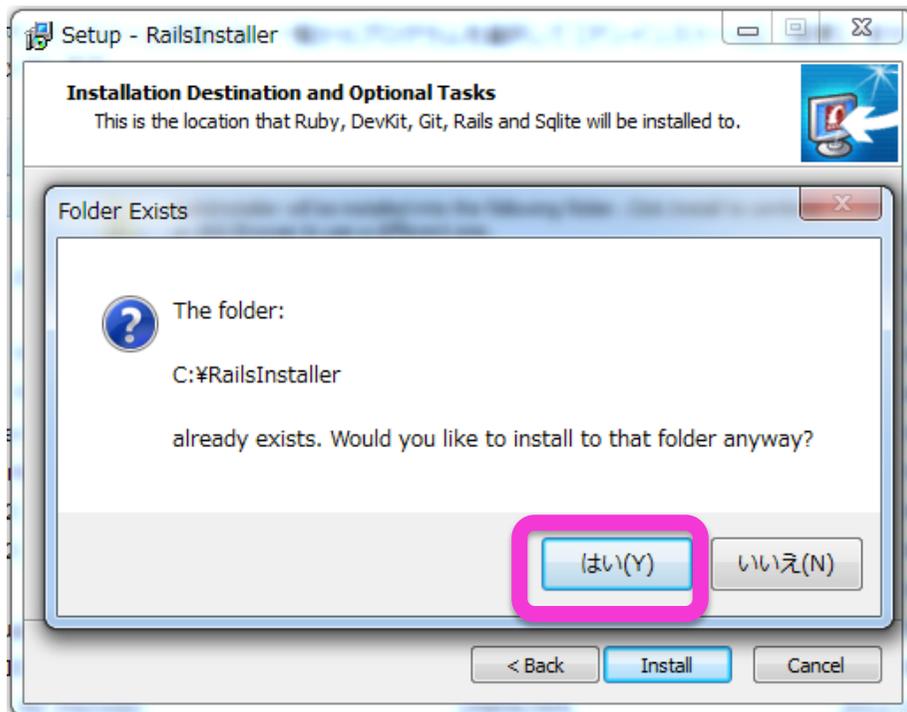
Railsのインストール(2)

- ファイルをデスクトップなどの適当な場所へ保存し、保存されたファイルを実行してインストールを進める



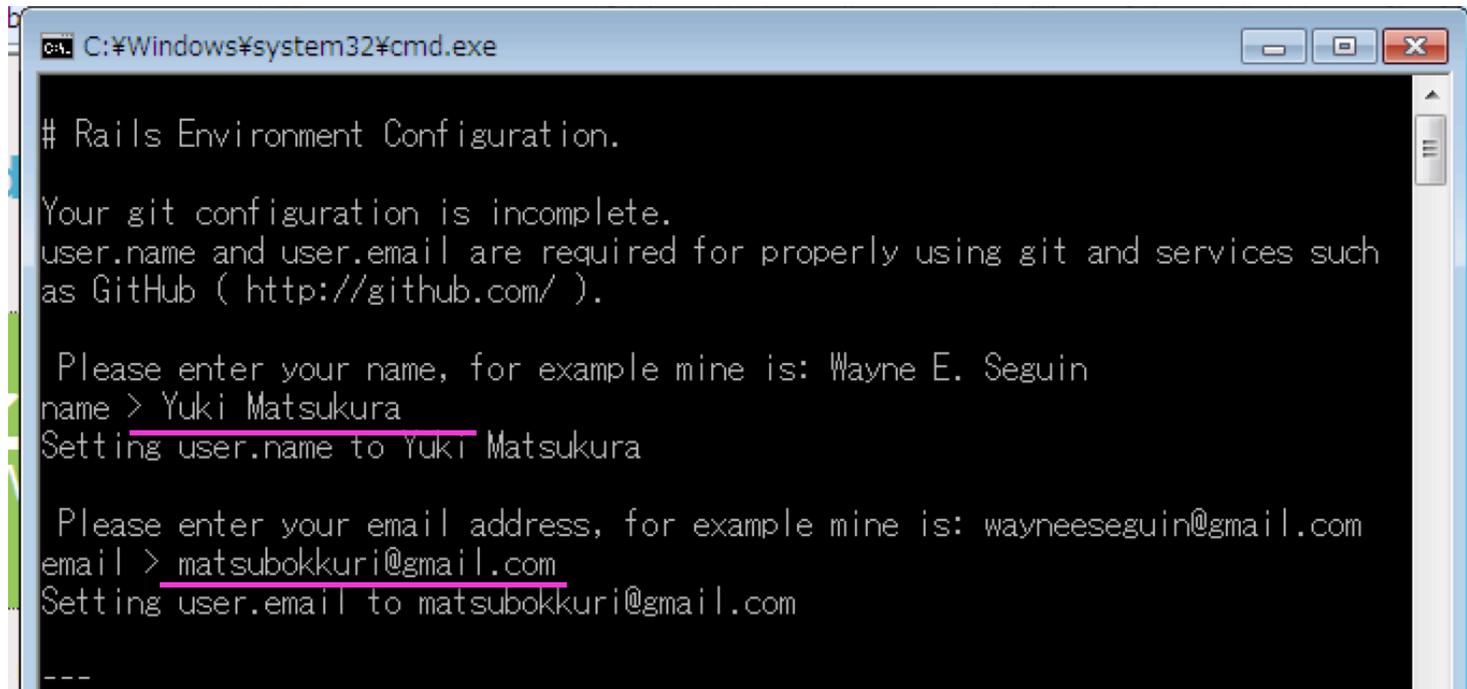
Railsのインストール(3)

- 「Completing the RailsInstaller」という画面が表示されればインストール完了



Railsのインストール(4)

- Gitというバージョン管理システムで利用する名前とメールアドレスを入力する必要があるので、それぞれアルファベットで入力してEnterを押します。
- 最後に、`exit`と入力してウィンドウを閉じます。



```
C:\Windows\system32\cmd.exe

# Rails Environment Configuration.

Your git configuration is incomplete.
user.name and user.email are required for properly using git and services such
as GitHub ( http://github.com/ ).

Please enter your name, for example mine is: Wayne E. Seguin
name > Yuki Matsukura
Setting user.name to Yuki Matsukura

Please enter your email address, for example mine is: wayneeseguin@gmail.com
email > matsubokkuri@gmail.com
Setting user.email to matsubokkuri@gmail.com

---
```

Railsのインストール(5)

- コマンドプロンプトから以下のコマンドを入力してRailsが利用できることを確認する

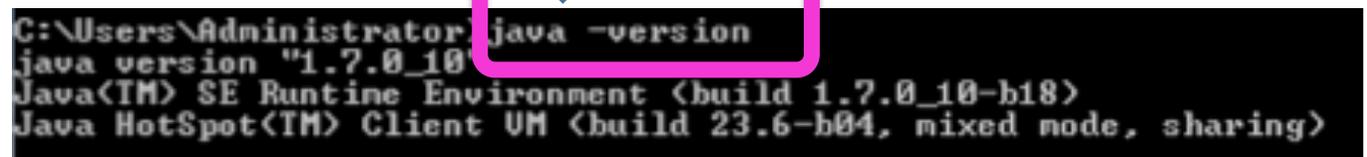
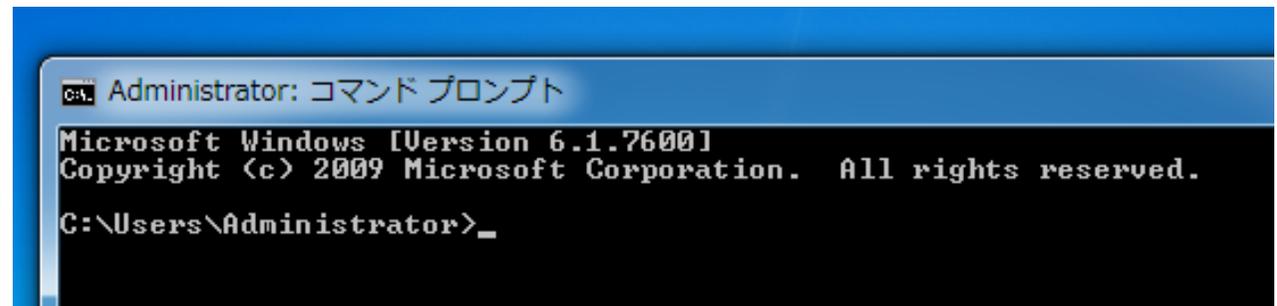
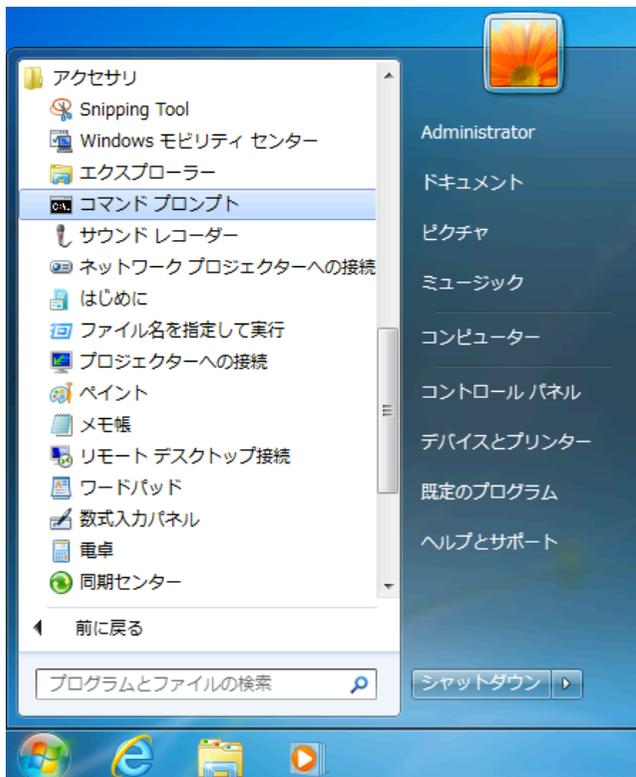


```
C:\>  
C:\>  
C:\>  
C:\> rails -v  
Rails 4.0.2  
C:\>
```

Aptana Studio 3のインストール

Javaの有無の確認

- コマンドプロンプトを開いて以下のコマンドを実行し、バージョン情報が表示されJavaが利用できることを確認する
 - java -version



上記のように表示されなければJavaのインストールを続けて行う

- Javaがインストールされていなかった場合はブラウザで下記のURLを開く
 - <http://java.com/ja/download/>



Java 6

- » [Java 6](#)

Javaのダウンロード一覧

他のコンピュータまたはオペレーティング・システム用のJavaをダウンロードする場合は、下のリンクをクリックしてください。

[Javaのダウンロード一覧](#)

無料Javaのダウンロード

デスクトップ・コンピュータ用のJavaを今すぐダウンロード。

Version 7 Update 10



» [Javaとは](#) » [Javaの有無のチェック](#) » [サポート情報](#)

- 「無料Javaのダウンロード」ボタン、「同意して無料ダウンロードを開始」ボタンをクリックすると、ダウンロードが開始されるためデスクトップなどの適当な場所へファイルを保存する

Windows版Javaのダウンロード

推奨 Version 7 Update 10 (ファイルサイズ: 854 KB)



同意して無料ダウンロードを開始

Java をダウンロードすることで、エンドユーザーライセンス契約書の条件を読み、承認したものと見なされます。



インストールした Java をブラウザ内で有効にするには、ブラウザをいったん終了してから再起動する必要があります。

Javaのインストール(3)

- ダウンロードしたファイルを実行してインストールを進める

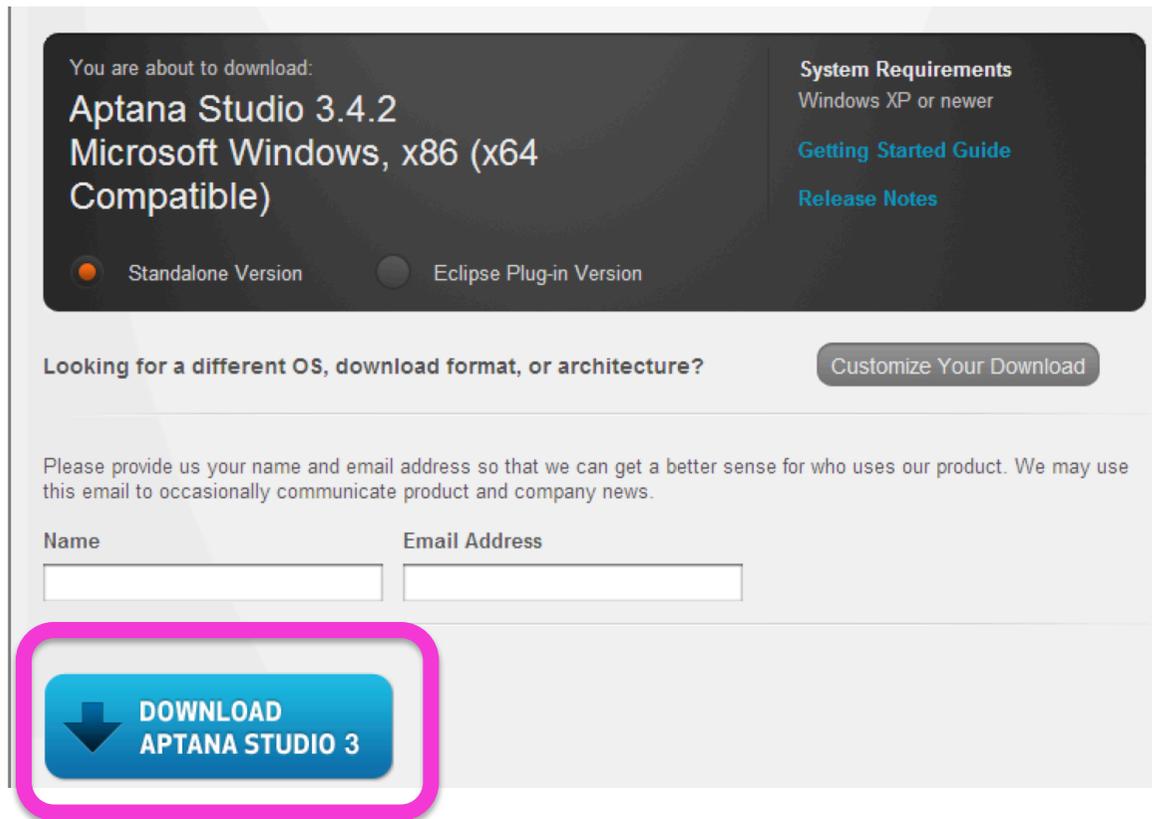


- はじめに”Javaの有無の確認”の手順で行った通り、コマンドプロンプトから以下のコマンドを入力してバージョン情報が表示され、javaが利用できることを確認する
 - java -version
 - 確認できなかった場合は、再起動を試みる。

```
C:\Users\Administrator> java -version
java version "1.7.0_10"
Java(TM) SE Runtime Environment (build 1.7.0_10-b18)
Java HotSpot(TM) Client VM (build 23.6-b04, mixed mode, sharing)
```

Aptana Studio 3のインストール

- ファイルの編集を行うためのエディタとして統合開発環境 (IDE) のAptana Studio 3をダウンロードする
 - <http://www.apтана.com/products/studio3/download>



The screenshot shows the download page for Aptana Studio 3.4.2. It includes a dark header with the product name and system requirements, a section for selecting the version type (Standalone or Eclipse Plug-in), a link to customize the download, a form for providing a name and email address, and a prominent blue button with a downward arrow labeled 'DOWNLOAD APTANA STUDIO 3'.

You are about to download:
Aptana Studio 3.4.2
Microsoft Windows, x86 (x64 Compatible)

System Requirements
Windows XP or newer

[Getting Started Guide](#)
[Release Notes](#)

Standalone Version Eclipse Plug-in Version

Looking for a different OS, download format, or architecture? [Customize Your Download](#)

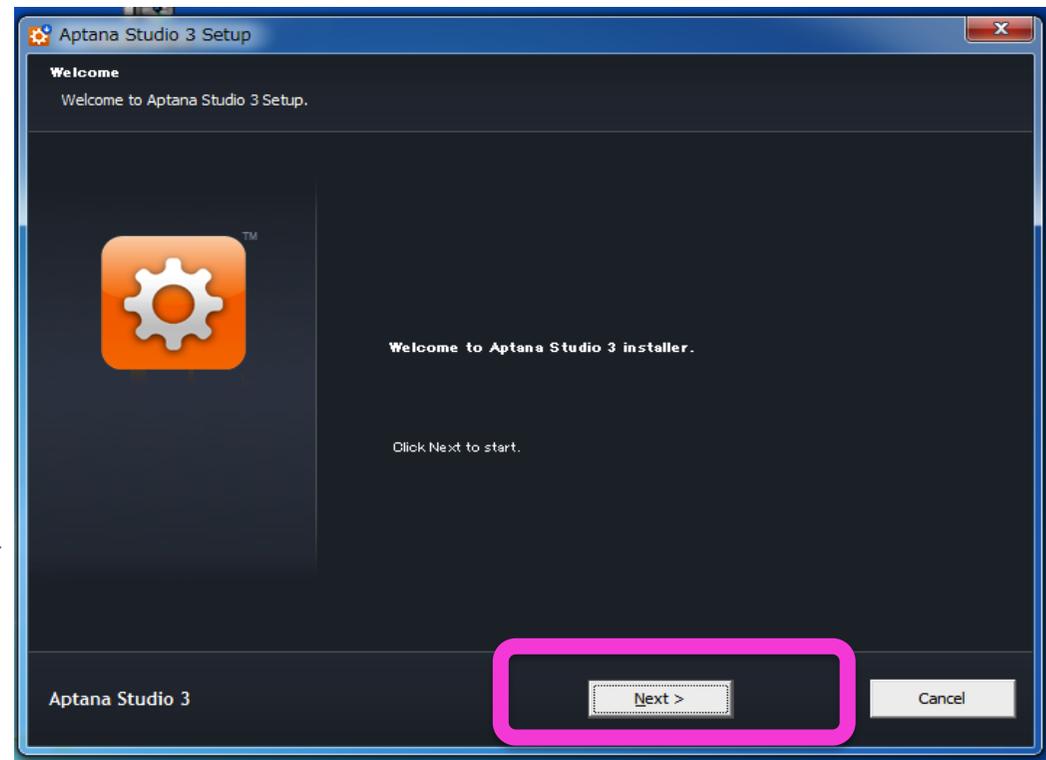
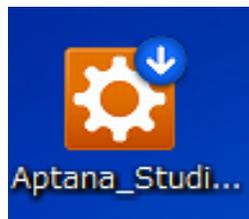
Please provide us your name and email address so that we can get a better sense for who uses our product. We may use this email to occasionally communicate product and company news.

Name Email Address

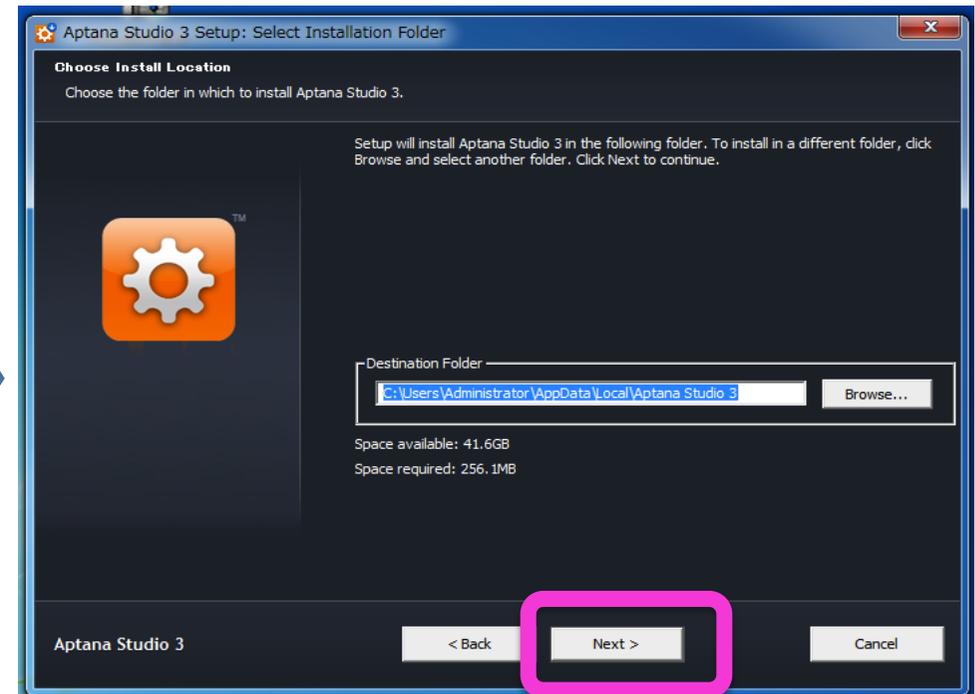
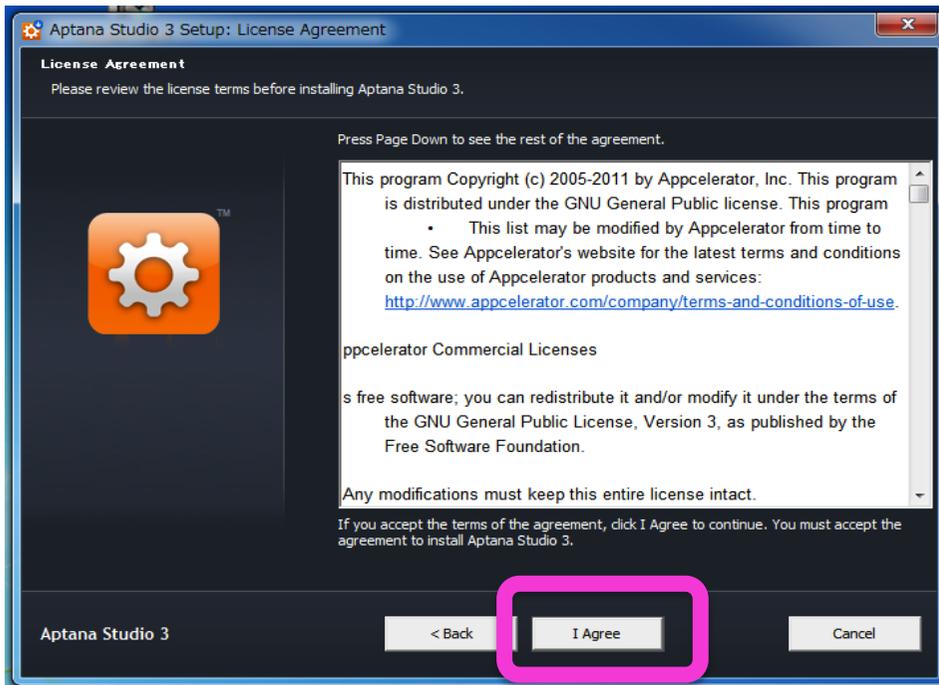
 **DOWNLOAD APTANA STUDIO 3**

Aptana Studio 3のインストール(1)

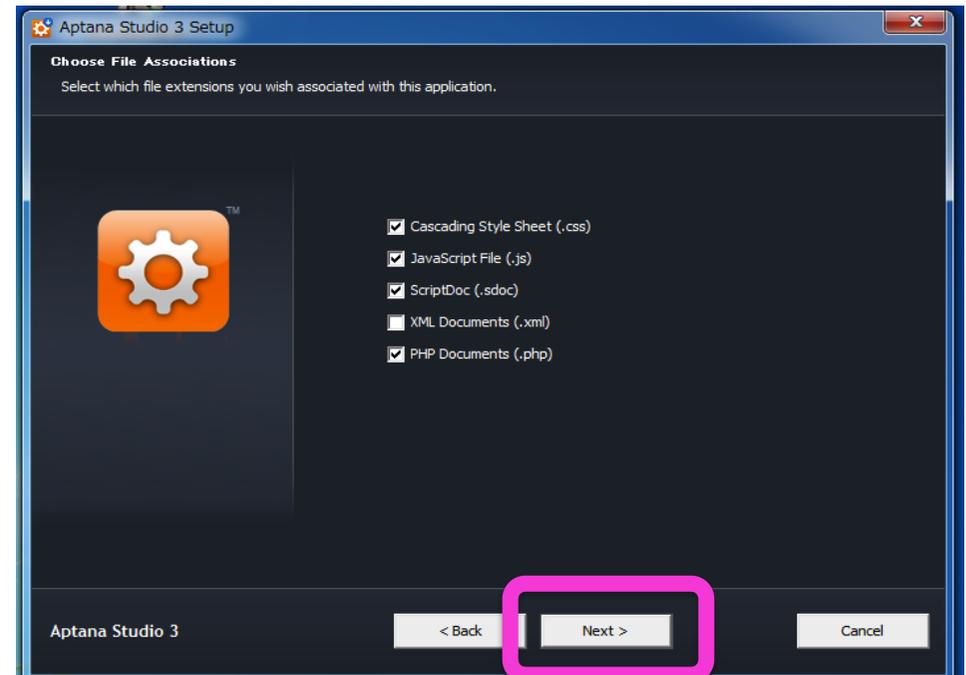
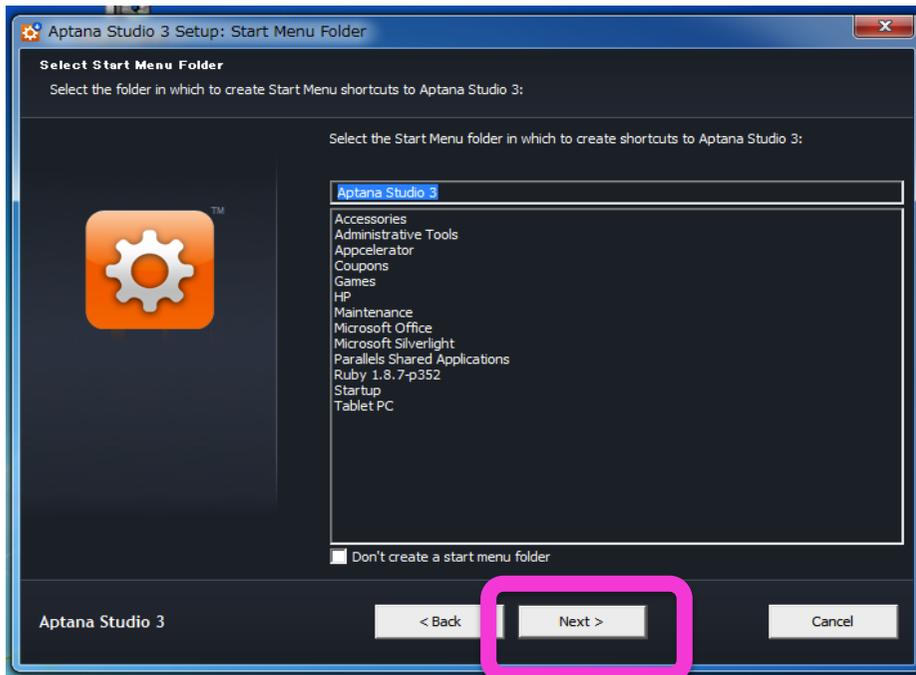
- ダウンロードファイルを実行してインストールを進める



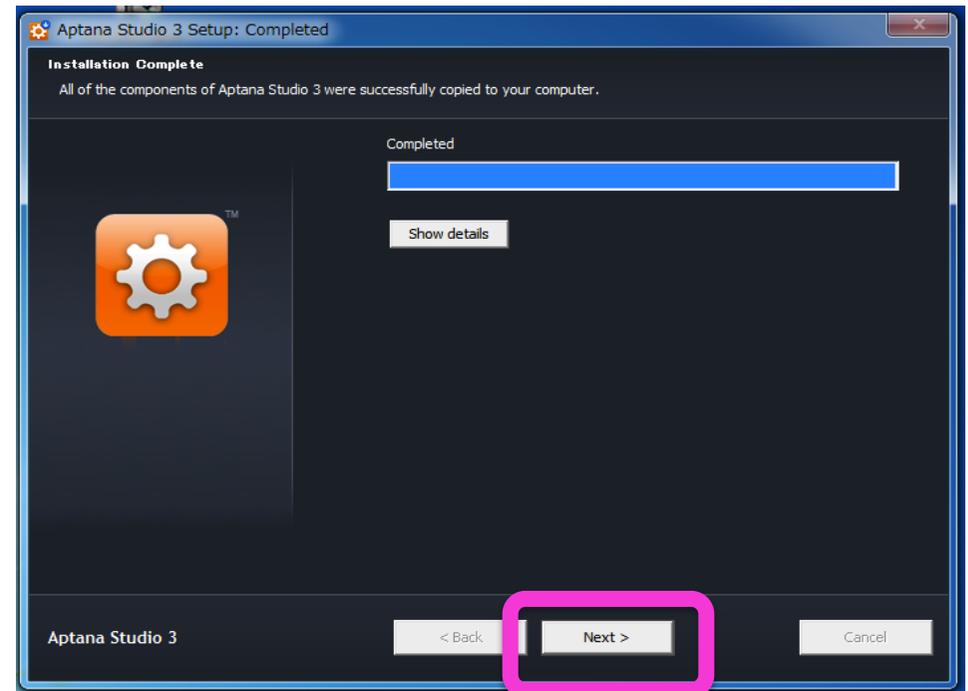
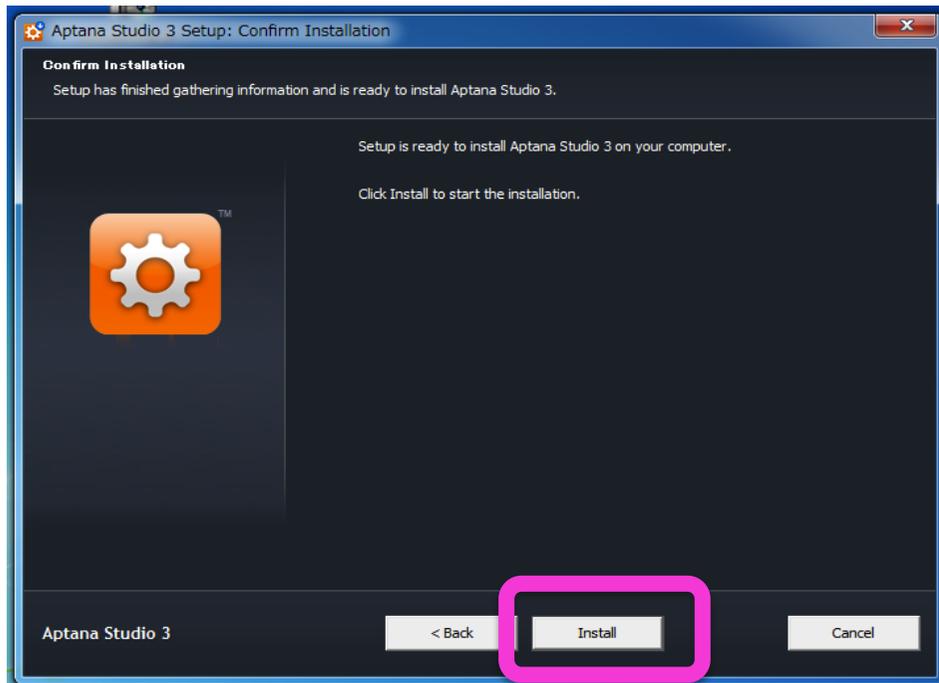
Aptana Studio 3のインストール(2)



Aptana Studio 3のインストール(3)

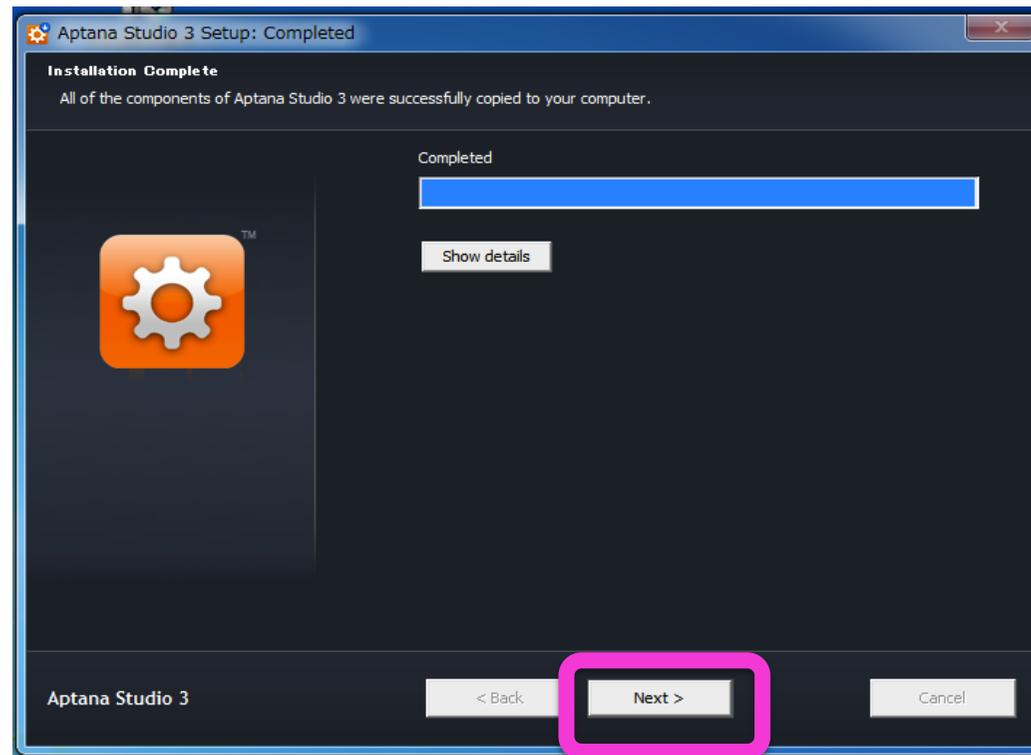


Aptana Studio 3のインストール(4)



Aptana Studio 3のインストール(5)

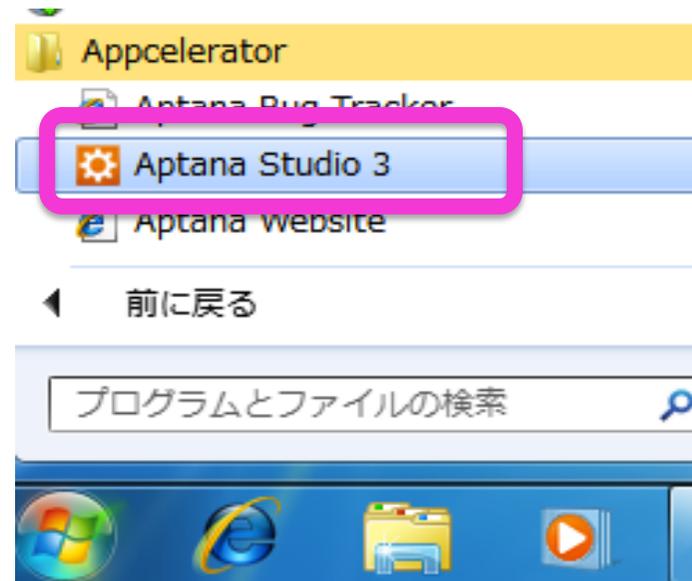
- Completedが表示されればインストール完了



Aptana Studio 3の起動と終了

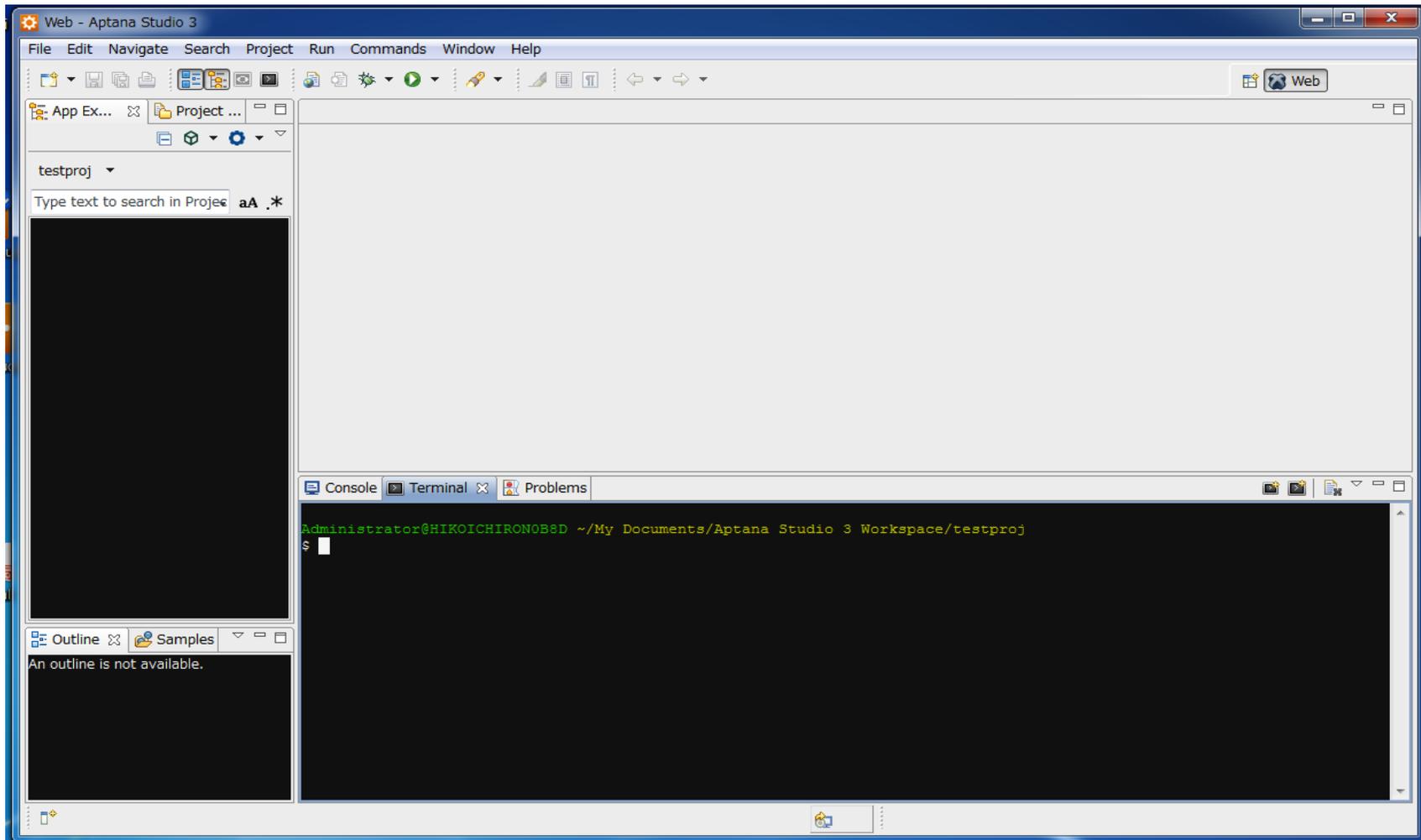
Aptana Studio 3の起動

- スタートメニューからAptana Studio 3を起動する



Aptana Studio 3の起動

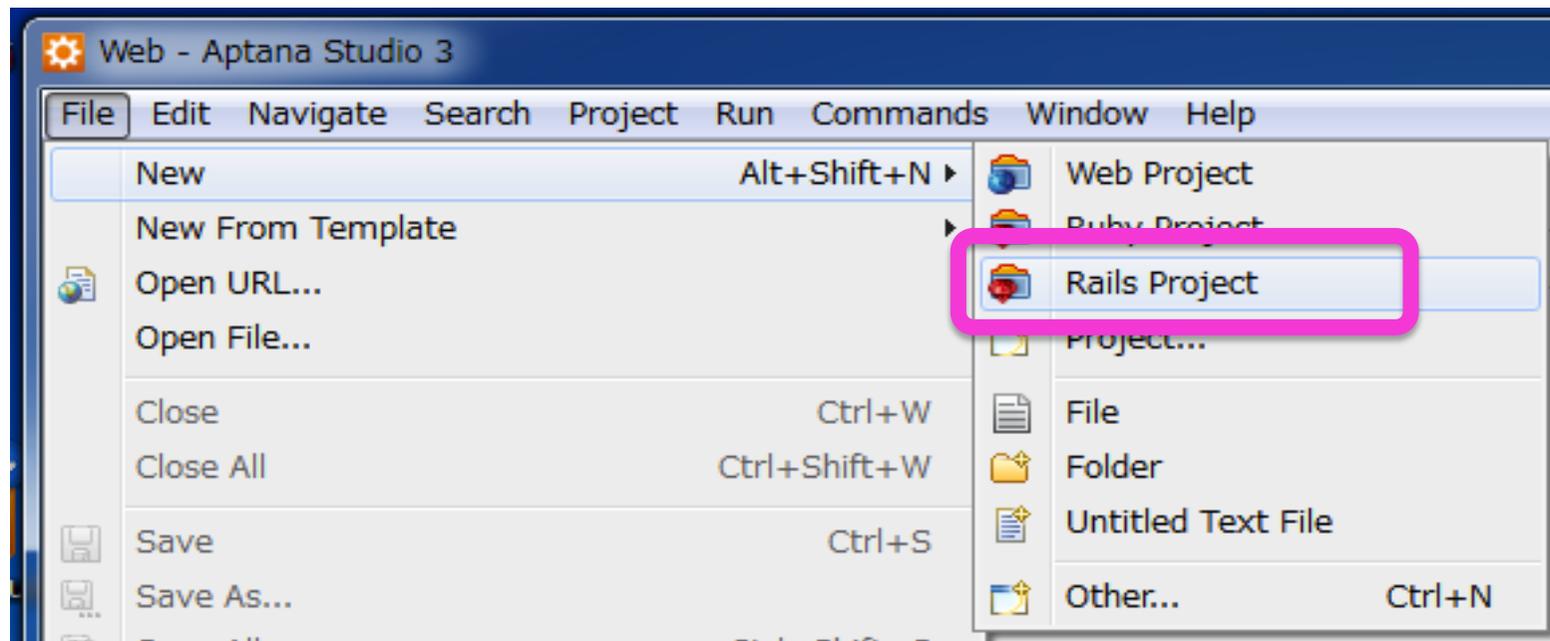
- 以下のようなウィンドウが表示される。



Railsプロジェクトの作成

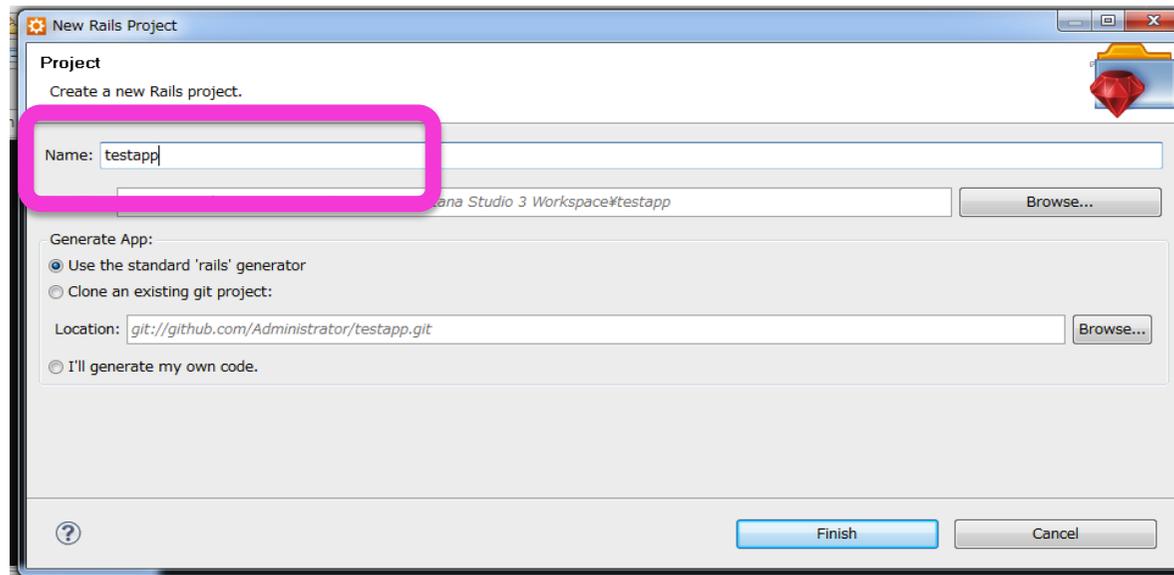
Railsプロジェクトの作成(1)

- File -> New -> Rails Projectを選択する



Railsプロジェクトの作成(2)

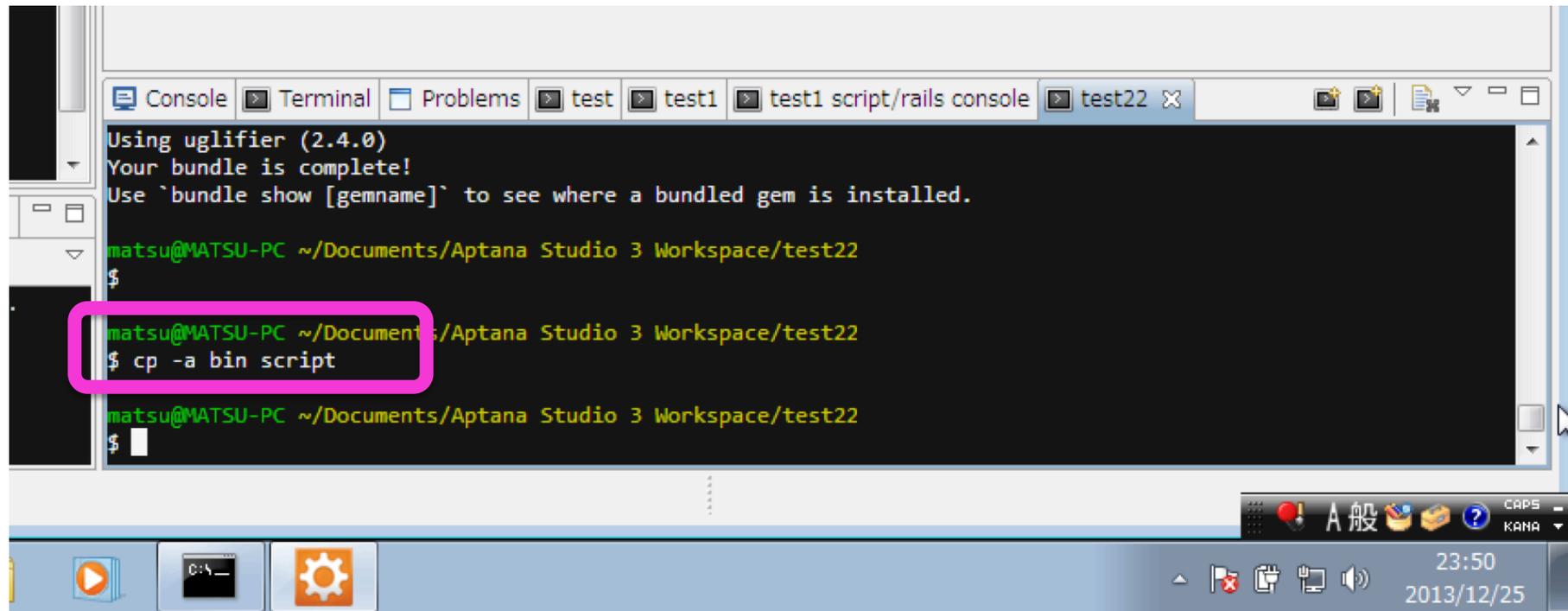
- Nameに任意のプロジェクト名 (testappなど)を入力しFinishをクリックするとプロジェクトが作られる
 - 「test」は予約語なので利用出来ません



Railsプロジェクトの作成(3)

- 画面下部にあるターミナルへ以下のように入力してEnterを押します。

```
cp -a bin script
```

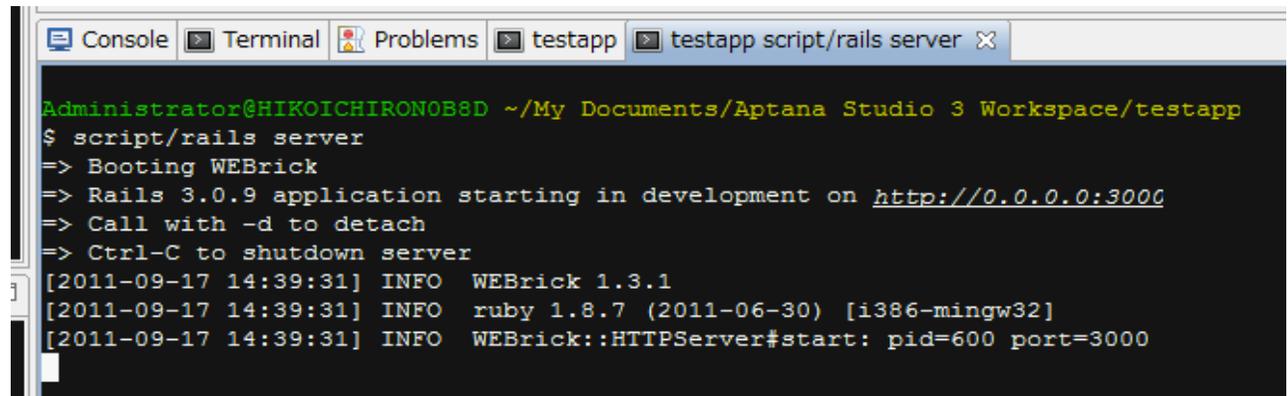
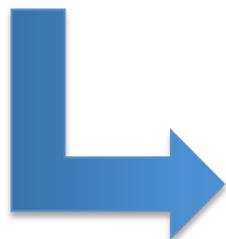
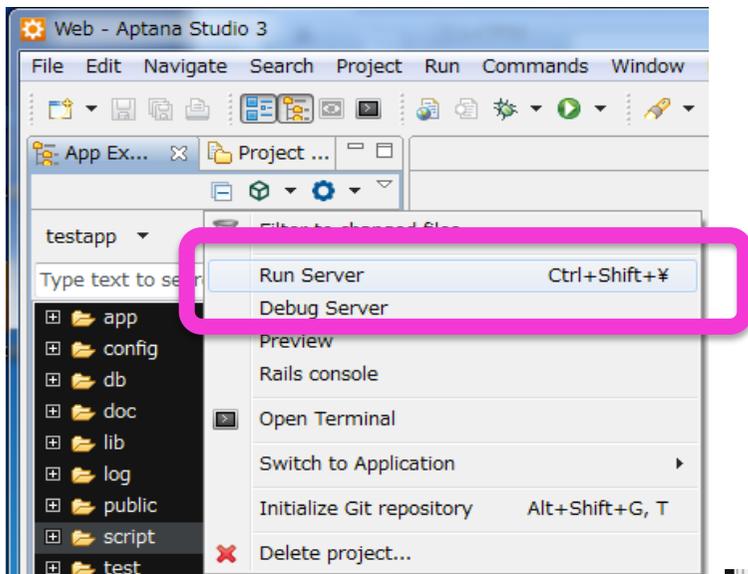


```
Using uglifier (2.4.0)
Your bundle is complete!
Use `bundle show [gemname]` to see where a bundled gem is installed.

matsu@MATSU-PC ~/Documents/Aptana Studio 3 Workspace/test22
$
matsu@MATSU-PC ~/Documents/Aptana Studio 3 Workspace/test22
$ cp -a bin script
matsu@MATSU-PC ~/Documents/Aptana Studio 3 Workspace/test22
$
```

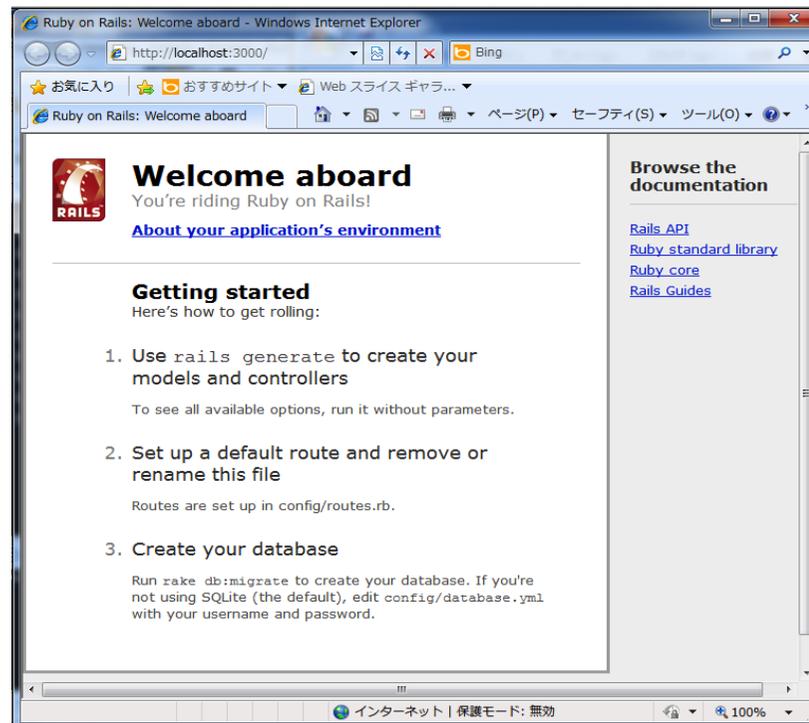
Railsプロジェクトの作成(4)

- App Explorerのギアの形をしたアイコンから、Run Serverを選択して、サーバを起動する



```
Administrator@HIKOICHIROB8D ~/My Documents/Aptana Studio 3 Workspace/testapp
$ script/rails server
=> Booting WEBrick
=> Rails 3.0.9 application starting in development on http://0.0.0.0:3000
=> Call with -d to detach
=> Ctrl-C to shutdown server
[2011-09-17 14:39:31] INFO WEBrick 1.3.1
[2011-09-17 14:39:31] INFO ruby 1.8.7 (2011-06-30) [i386-mingw32]
[2011-09-17 14:39:31] INFO WEBrick::HTTPServer#start: pid=600 port=3000
```

- ブラウザで以下のURLにアクセスすると表示されRailsアプリが動作していることがわかる
 - <http://localhost:3000/>



Aptana Studio 3の終了

- File -> Exitを選択して終了する

